



2022年1月26日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行

株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、生産活動が一部で持ち直し、雇用情勢が横ばいとなっている。一方、消費関連、観光関連は持ち直しの動きがあるも、足元では急速に弱まりつつある。また畜産関連はやや弱含み、投資関連は一部で弱含んでいる。オミクロン株の感染急拡大で全体として急速に弱まりつつある。

生産活動は、10月の鉱工業生産指数が8か月ぶりに前年を下回ったものの依然高い水準にある。電子部品関連は、スマホや5G関連が好調に推移している。食品関連では、畜産がやや弱含んでいる。個人消費関連は持ち直しの動きがあるも、足元では急速に弱まりつつある。投資関連では、新設住宅着工戸数、民間建築工事費予定額は前年を上回ったものの、公共工事請負金額は前年を下回った。12月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたことなどから4か月ぶりに前年を上回った。主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。ただ足元では急速に弱まりつつある。

【生産活動】...一部で持ち直し

電子部品関連は、半導体需要が高まり、スマホや5G関連が好調に推移している。

11月の焼酎生産は5か月ぶりに前年を下回り、出荷量は5か月ぶりに前年を上回った。

11月のかつお節生産は、3か月連続で前年を下回った。

12月の生コン生産(出荷量)は、公共工事向けが3か月ぶりに前年を上回り、民間工事向けも2か月連続で前年を上回り、全体では9.3%増と2か月連続で前年を上回った。

12月の紙パルプ生産は、6か月連続で前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキとともに前年を大きく上回った。

【畜産関連】... やや弱含み

12月の子牛の出荷頭数、価格ともに前年を下回った。12月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4は3か月連続で前年を下回り、A3は3か月ぶりに前年をやや上回った。11月の枝肉生産量は7か月ぶりに前年を上回った。

12月の豚肉相場は前年を上回った。11月の枝肉生産量は前年を上回った。

12月のプロイラー相場は、もも肉は前年を下回り、むね肉は前年を上回った。11月の処理羽数は前年を上回った。

12月の鶏卵相場は前年を上回った。

【消費関連】... 持ち直しの動きがあるも、足元では急速に弱まりつつある

11月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を上回り、全体では2か月連続で前年を上回った。11月の専門量販店販売額は、家電大型専門店が前年を下回ったものの、ドラッグストア、コンビニエンスストアはほぼ前年並みだった。

ただ、足元ではオミクロン株の感染急拡大で客数、売り上げの減少傾向が見られる。

12月の乗用車新車販売台数は、半導体不足や部品供給減少などの影響により、4か月連続で前年を下回った。車種別にみると、普通車は11.9%減、小型車が17.7%減となった。12月の軽自動車は7か月連続で前年を下回った。

【観光関連】... 持ち直しの動きがあるも、足元では急速に弱まりつつある

12月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたことなどから4か月ぶりに前年を上回った。関西からの入り込みが減少したものの、九州からの入り込みや個人、団体客がともに増加した。ただ足元ではオミクロン株の感染急拡大の影響が表れている。鹿児島地区^注は、九州からの入り込みや個人、団体客がともに増加し、2か月連続で前年を上回った。霧島地区は、九州からの入り込みや個人、団体客がともに増加し、2か月連続で前年を上回った。指宿地区は、九州からの入り込みや個人客が増加したものの、関西、関東からの入り込みや団体客が減少し、4か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は団体客が増加したものの、個人客が減少し、4か月連続で前年を下回った。

12月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

注 鹿児島地区は新型コロナ療養施設を除く

【投資関連】... 一部で弱含み

12月の公共工事は、件数、請負金額共に前年を下回った。11月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を上回った。11月の新設住宅着工戸数は持家、貸家、分譲がいずれも前年を上回り、全体では5か月連続で前年を上回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を上回り、47.5%増となった。

11月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2か月連続で前年を上回った。

【貿易関連】...輸出額、輸入額ともに前年を上回った

11月の輸出額は、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回ったものの、食料品及び動物、木材、再輸出品が前年を上回り、全体では256.9%増と2か月ぶりに前年を上回った。輸入額は、原油及び粗油、穀物及び同調製品が前年を上回り、全体で108.7%増と8か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】... 横ばい

11月の有効求人倍率は前月を0.01ポイント下回る1.30倍となった。

【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

10月の県内金融機関の貸出金残高は前年を1.3%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を上回った

12月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が4件で前年同月（1件）を上回った。また負債総額は2億61百万円で前年同月（4億円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 株九州経済研究所（TEL 099-225-7491）